

第2回日本生理人類学会フロンティアミーティング・プログラム

日時：2021年10月29日（金）13：00～18：00

場所：zoomによるオンライン開催

13：00～14：30

FM1 光と生体リズム研究部会×体温調節研究部会

「光の非視覚的作用および褐色脂肪活性に関する研究紹介」

司会：樋口重和（九州大学）

江藤太亮（九州大学）

「非視覚的作用における光の単位: melanopic EDI について」

李相逸（北海道大学）

「網膜の明暗順応は光の非視覚的作用にどのように働くのか？」

若林斉（北海道大学）

「寒冷・食事誘発性熱産生の日内変動と褐色脂肪組織の関係」

14：45～16：15

FM2 「時代を越えて常識を変える：一流科学者×若手研究者 交流促進シンポジウム」

司会：湯田恵美（東北大学）

講演1：若手研究者と生理人類学

元村祐貴（九州大学）

「睡眠と脳と生理人類学」

江頭優佳（国立精神・神経医療研究センター）

「神経発達症と生理人類学」

赤間章英（前橋工科大学）

「視覚認知と記憶の関係性について」

講演2：ベテラン研究者と生理人類学

安河内朗（放送大学）

「生理人類学への期待」

トークセッション：

「変革を迎えた社会の中で今後生理人類学ができることは何か？ベテランと若手で考えてみよう」

ベテラン研究者と若手研究者で「生理人類学とは何か？」を再考し、今後の発展につなげるための企画です。ベテラン、若手、双方の皆様の積極的なご参加をお待ちしております。学会非会員の皆様も是非ご参加いただき、「生理人類学とは何か」を感じて頂けたら幸いです。

16：30～18：00

FM3 「第35回若手研究者講演会：みんなで考える栄養学と生理人類学」

司会：赤間章英（前橋工科大学）

矢島克彦（城西大学）

「睡眠時エネルギー代謝研究から考察する栄養の重要性～眠っている間に何を「燃やす」といいの？～」

若手研究者向け web ワークショップ

「質疑応答に挑戦してみよう！」

※ワークショップに不参加の方も矢島先生を交えた質疑・討論の時間を設けておりますので、ぜひ最後までご参加ください。

※ワークショップに参加希望の若手の方は、事前申し込みフォームからお申込みください。

詳細は若手の会 HP へ (<http://jspa.net/younger>)